



消防大学校だより



緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コースにおける教育訓練 ～大規模災害対応 指揮シミュレーション訓練について～

消防大学校では、緊急消防援助隊の指揮支援部隊長等に対し、部隊運用、指揮要領及び広域消防応援体制等、その業務に必要な知識及び能力を修得させ、緊急消防援助隊指揮支援部隊長等としての資質を向上させることを目的に、緊急消防援助隊教育科指揮隊長コースの教育訓練を実施しています。

今年度は、第25回（令和3年4月8日から4月20日まで）に29名が所定の教育を終えました。

第26回は、令和3年5月13日から5月25日まで学生数30名で開校予定です。

今回は、当コースにおいて実施した、大規模災害対応指揮シミュレーション訓練について紹介します。

1 授業構成

1・2時限目

緊急消防援助隊の概要等を復習・再確認しながら緊急消防援助隊関係参考資料（消防庁発行、通称「オレンジ本」）の改正、変更点についてチェック



教室でオレンジ本を確認

3時限目

午後から行うシミュレーション訓練の説明

4時限目～7時限目

各ブース（消防応援活動調整本部、被災地消防本部、緊急消防援助隊【静岡県】、緊急消防援助隊【愛知県】）に分かれ、シミュレーション訓練を3回実施

2 講義のねらい

大規模災害発生時における緊急消防援助隊の出勤及び活動について、受援都道府県、被災地消防本部及び緊急消防援助隊の役割・動きを理解し、緊急消防援助隊の受援に関する部隊運用能力の向上を図るとともに、緊急消防援助隊の応援・受援について、概括的なスキームを確認すること。

3 想定及び活動の展開

(1) 参考運用計画

首都直下地震における緊急消防援助隊アクションプラン（平成29年3月29日策定）

(2) アクションプランの適用

東京都23区の区域において震度6強以上を観測これ以外に被害想定と同等以上の被害が見込まれ、緊急消防援助隊を運用することにより、迅速かつ的確な対応が可能であると消防庁長官が判断した場合

訓練では、神奈川県及び横浜市を中心とした活動を展開

4 訓練概要

各ブースに設置されているモニター画面の情報と、コントローラー（教官）から手渡される状況付与カードをもとに、消防応



援活動調整本部（神奈川県）、被災地消防本部（横浜市）、緊急消防援助隊（静岡県）、緊急消防援助隊（愛知県）の4つのブースに分かれて訓練を実施します。

毎回役割を変え、実際に動きながら反復訓練することに加え、2日目の訓練では訓練実施班と見取り訓練班に分かれて実施することで、この訓練の



ねらいである「緊急消防援助隊の役割・動き」について理解を深めるとともに、「受援に関する部隊運用能力」の向上と「応・受援の概括的なスキーム」を確認していきます。

今後は、消防大学校で修得した幅広い知識・技術・結束力を、それぞれの管轄区域でフィードバックし、更には大規模災害発生の際は、緊急消防援助隊の出勤要請に対し、大いなる活躍が期待されます。

また、見返りを求めない無償の愛「人間愛」で多くの被災者の力になってくれると確信しています。

問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712

令和3年度 講師派遣について

消防大学校では、都道府県の消防学校等における教育訓練の充実のため、技術的援助として、消防学校等からの要請により、警防、予防、救急、救助等の消防行政・消防技術について講師の派遣を行っています。

令和3年度も多くの派遣要望が寄せられました。これに積極的に対応することとし、下表のように、40校129件（492時間）の講師派遣を決定しました。

なお、消防学校等での女性活躍推進のための取組（女性活躍推進に係る講義の実施や女性消防吏員のキャリアアップに関する先駆的な教育訓練に取り組みたい場合

等）を行うため、消防大学校の教官等の派遣を必要とされる場合は、追加で講師を派遣します。消防大学校教務部までご相談ください。

また、各消防学校に消防大学校の修了者リストを提供していますので、修了者を講師等とするなど、修了者と積極的に連携いただくようお願いします。

今後とも引き続き、消防をとりまく環境変化を踏まえながら、広い視野や専門的・高度な知識・技術を持ち、指導力・統率力に優れた人材の育成に取り組んでいきます。

●講師派遣の予定

区 分		講 義 内 容	件数	時間数
総合教育	上級幹部科	危機管理、業務管理、管理職の役割、ハラスメント防止対策など	9	33
	中級幹部科	人事業務管理、現場指揮、消防時事、消防戦術と安全管理など	20	74
	初級幹部科	人材育成	1	4
専科教育	警 防 科	消防戦術と安全管理、警防行政の現状と課題など	20	77
	特殊災害科	特殊災害の概論、特殊災害に対する消防活動要領など	10	40
	予防査察科	違反処理、予防査察行政の現状と課題、予防査察など	14	56
	危 険 物 科	危険物行政の現状と課題、危険物施設に対する査察・違反処理など	3	12
	火災調査科	原因調査、事例研究、原因調査関係法規、鑑定・鑑識など	30	117
	救 助 科	災害救助対策、安全管理など	13	48
	救 急 科	救急業務の現状と課題、救急業務と法律関係など	3	10
その他	現場指揮、防火対策、安全管理など	6	21	
計			129	492

問合わせ先

消防大学校調査研究部
TEL: 0422-46-1713